

86. シンチグラムで陽性に出た眼窩内悪性腫瘍の1例

青森県立中央病院 放射線科

竹川 鉦一 高橋元一郎 乙供 通則
眼科 須田 栄二

症例：K. Y., 62才, 男

主訴：右眼の腫脹

現病歴：昭和46年10月右眼にコンクリートの粉が入った。その後異物感を生じた。昭和46年11月14日右下眼瞼の腫脹と眼球突出があり、某眼科医に治療を受けたが、腫脹は増強し、疼痛を伴うようになった。

昭和46年12月某大学病院眼科で精査を受けたが、視力は低下して来た。昭和46年12月20日同院耳鼻科で右上顎洞に異常ありとして手術を受けたが、腫瘍は発見されなかった。昭和47年1月右眼は失明した。

昭和47年3月市内某眼科医受診。Pseudotumorの診断で治療を受けたが軽快せず、眼球突出は漸次著明となり、昭和47年5月同眼科より当院眼科を紹介された。

現症：右眼窩部は高度に腫脹し、眼球も腫瘍と共に突出す。同部皮膚は暗赤色を呈す。

検査：眼窩X線撮影にて眼窩縁に骨破壊像あり。

CAGにて右眼窩部に特に腫瘍血管または腫瘍濃染像を認めない。同X線写真のサブトラクション像によっても腫瘍血管または腫瘍濃染像を認めない。

$^{99m}\text{TcO}_4^-$ 10mCi 静注による脳シンチグラム（シンチカメラによる）によると、右眼窩部の腫瘍に一致して濃厚な陽性像を得た。このシンチグラムを供覧する。

腫瘍の一部のBiopsyによる病理組織診断は Reticulo-sarcoma であった。

87. $^{111}\text{In Cl}_3$ による軟部組織腫瘍の診断— $^{67}\text{Ga citrate}$ との比較 —

千葉大学 放射線科

川名 正直 秋庭 弘道 寛 弘毅

〔目的〕

軟部組織腫瘍親和性 RI としては $^{67}\text{Ga Citrate}$ が現在のところ最もよいとされ幾多の報告がなされている。同様な目的でわれわれは最近 $^{111}\text{In Cl}_3$ によるスキャンも行なっているのでそれらを比較検討したい。

〔方法および結果〕

^{111}In は理化学研究所のサイクロトロンを用いて製造しダイナボット研究所で分離精製したものを入手使用した。一部には直接米国から輸入されたものも含まれている。

家兎に $^{111}\text{InCl}_3$ (ph3) 200 μCi を耳静脈より注射し経時的に全身スキャンをした所放射能ははじめ血液にプールするが、のちに主として腎、脾、腸、肝等に集まることがわかった。担果糖肉腫マウスで $^{111}\text{InCl}_3$ と $^{111}\text{In citrate}$ とを各々 10 μCi づつ屋静脈より注射し経時的の臓器分布を調べた所腫瘍には筋肉の2～4倍の放射能があり、塩化合物とクエン酸化合物の間には差が認められなかった。また腫瘍スキャンは注射後2日目が適当であることがわかった。

臨床例は13例であり、 $^{111}\text{InCl}_3$ を 0.1～1.2mCi (pH 約3) を静注し、1時間～8日後に全身スキャンを行ない病巣部に一致して陽性描記が得られるか否かを調べた。

結果は肺癌3例中3例、悪性リンパ腫3例中1例、耳下腺腫瘍1例中1例、縦隔腫瘍1例中1例、脊髄腫瘍1例中1例に陽性であったが乳癌2例、子宮癌1例、直腸癌1例はいずれも陰性であった。

$^{67}\text{Ga citrate}$ に比しまだ症例数は少ないが、肺癌等の悪性腫瘍には高い頻度で陽性描記が得られるので $^{67}\text{Ga citrate}$ と同様臨床的価値の高い RI だと考えられる。同一症例における $^{67}\text{Ga citrate}$, $^{111}\text{InCl}_3$ によるスキャン等両者の比較検討の結果を発表するが、一般的にいて ^{67}Ga に比べて腫瘍摂取率が劣るようである。